

令和6年度 企画提案型協働事業
関連課事前協議チェックシート（最終審査用）

提案者名：市民に愛され親しまれる印西市立図書館を目指す事業

提案事業名：印西子どもの文化連絡会

関連課等名：生涯学習課

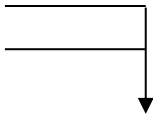
係等名：図書館

担当者名：酒井

内線等：42-8686

提案書及び登録申請書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1) 既に実施、または類似の事業等について

- 1 既に実施している
2 類似の事業等を実施している
③ 実施していない
- 

(1または2の場合、その事業名や内容を記入)

3. 実施していない

(2) 実施効果について

- 1 大きな効果が見込める
② 効果はある
3 どちらかという効果はない
4 ほとんど効果は見込めない

(具体的理由)

2. 効果はある

小学生親子の関心の高い講演会を実施することで普段図書館を利用しない方々が図書館に興味を持ち利用者が増えていくことが期待できる。

(3) 実施計画、実施方法について

- ① 具体的であり、実現性・実行性は高い
2 実現性・実行性がある
3 実現性・実行性はあまり感じられない
4 実現性・実行性は感じられない

(具体的理由)

1. 具体的であり、実現性・実効性がある。
歳入・歳出ともに具体的で実現性はある。

(4) 市が行う事業（委託事業等）としての妥当性について

- 1 市の事業として実施できる
- ② 多少、課題はあるが市の事業として実施できる
- 3 補助金や共催、後援等別の協働形態として実施した方がよい
- 4 市の事業としての実施は馴染まない

（具体的理由）

2. 多少、課題はあるが市の事業として実施できる。
募集の方法やキャンセルが出た場合でも再募集はしないなど、検討事項はあるが市の事業として実施できる。

(5) 事業費の積算について

- ① 妥当性があり、積算根拠もしっかりしている
- 2 一部、妥当性に欠ける部分はあるが概ね採用できる
- 3 妥当性に欠き、大幅な修正が必要
- 4 全く採用できない

（具体的理由）

1. 妥当性があり、積算根拠もしっかりしている。
歳入・歳出ともに積算根拠がしっかりしている。

(6) 提案事業を実施する場合の課題や問題点について、具体的に記入してください。

・募集方法を電子サービスと窓口で最初から人数を設定して募集するなど具体的に検討する必要がある。

(7) 総合的にみて、協働事業としての実施について

- 1 是非、取り組みたい
- ② 取り組むことは可能
- 3 どちらかというに取り組むべきではない
- 4 取り組めない・取り組むべきでない

（具体的理由）

2. 取り組むことは可能
講座についての積算根拠や実施効果が期待されることから取り組むことは可能。

令和6年度 企画提案型協働事業
 関連課事前協議チェックシート（最終審査用）

提案者名：ベジガールズ 全世代に向けた運動支援

提案事業名：年長さん思い出プロジェクト（身体の基盤づくり）

関連課等名：保育課

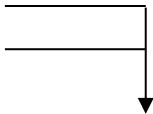
係 等 名：保育係

担当者名：木村 一美

内 線 等：781

提案書及び登録申請書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1) 既に実施、または類似の事業等について

- ① 既に実施している
 2 類似の事業等を実施している
 3 実施していない
- 

(1または2の場合、その事業名や内容を記入)

令和6年度から「年長さん思い出プロジェクト」として市内公立園5園で年6回医療用バランスボールを使用した運動支援で効率的に体力、筋力をつけること、運動する楽しさ、呼吸や姿勢など身体の仕組みを学べることを目的として実施している。

(2) 実施効果について

- 1 大きな効果が見込める
 ② 効果はある
 3 どちらかというと効果はない
 4 ほとんど効果は見込めない

(具体的理由)

音楽に合わせて楽しみながらバランスボールによる普段と違った運動を取り入れることで、保育園での体力づくりの取り組みとの相乗効果で一定の効果はあると感じる。

(3) 実施計画、実施方法について

- 1 具体的であり、実現性・実行性は高い
 ② 実現性・実行性がある
 3 実現性・実行性はあまり感じられない
 4 実現性・実行性は感じられない

(具体的理由)

今年度実施中

(4) 市が行う事業（委託事業等）としての妥当性について

- ① 市の事業として実施できる
- ② 多少、課題はあるが市の事業として実施できる
- ③ 補助金や共催、後援等別の協働形態として実施した方がよい
- ④ 市の事業としての実施は馴染まない

(具体的理由)

公立保育園における取組であることから、市の事業としての実施は妥当と考える。

(5) 事業費の積算について

- ① 妥当性があり、積算根拠もしっかりしている
- ② 一部、妥当性に欠ける部分はあるが概ね採用できる
- ③ 妥当性に欠き、大幅な修正が必要
- ④ 全く採用できない

(具体的理由)

今年度実施中

(6) 提案事業を実施する場合の課題や問題点について、具体的に記入してください。

令和6年度の事業計画では、事業の効果判定に重きを置いたものとなっていたため、実施回数が多く、園のスケジュール調整など負担となる場面もあった。また、園としては数値的效果を求めているわけではなく、温度差があった。

また、効果判定に関して保育園としても日々体力づくりの取り組みを行っており、年数回の実施で、この事業の効果とするのはどうかという意見もあった。

提案者、市、保育園で協議の結果、令和7年度に関しては数値的な結果を求めるのではなく、楽しく運動するきっかけや思い出作りの提供という形とし、実施回数を園に無理のない回数にすることで合意が得られた。

(7) 総合的にみて、協働事業としての実施について

- ① 是非、取り組みたい
- ② 取り組むことは可能
- ③ どちらかというに取り組むべきではない
- ④ 取り組めない・取り組むべきでない

(具体的理由)

提案者、市、保育園で協議の結果、数値的な結果は参考としたうえで、楽しく運動するきっかけの提供や体力づくり、思い出作りという形とし、保育園での体力づくりの取り組みとの相乗効果を期待する。

また、実施回数を園に無理のない回数にすることで、お互い良い形での事業実施ができるのではないかと考える。

令和6年度 企画提案型協働事業
 関連課事前協議チェックシート（最終審査用）

提案者名：NPO法人ハートフルコミュニケーション千葉エリア

提案事業名：虐待予防事業『子育てを学ぼう！乳幼児期から始める子どもの心のコーチング』

関連課等名：子ども家庭課

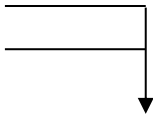
係 等 名：児童相談係

担当者名：小森谷

内 線 等：210

提案書及び登録申請書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1) 既に実施、または類似の事業等について

- ① 既に実施している
 ② 類似の事業等を実施している
 ③ 実施していない
- 

(1または2の場合、その事業名や内容を記入)

【事業名】

虐待予防事業「子育てを学ぼう！乳幼児期から始める子どもの心のコーチング」

【内容】

令和6年度は、幼児期向けの単発講座(2時間・定員20人・託児あり)及び思春期向けの単発講座(2時間・定員20人・託児なし)を各1回、乳幼児期向け連続講座(全6回)(1回当たり2時間・定員10人・託児なし)を1回開催する予定である。

(2) 実施効果について

- ① 大きな効果が見込める
 ② 効果はある
 ③ どちらかという効果はない
 ④ ほとんど効果は見込めない

(具体的理由)

こどもとの関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者が、親子の関係性やこどもとの関わり方等の知識や方法を身につけることで、児童虐待の未然防止につながることが期待できるため、大きな効果が見込めると考える。

(3) 実施計画、実施方法について

- ① 具体的であり、実現性・実行性は高い
 ② 実現性・実行性がある
 ③ 実現性・実行性はあまり感じられない
 ④ 実現性・実行性は感じられない

(具体的理由)

講座の目的や目標が明確であり、事業の内容も具体的であるため、実現性・実効性は高いと考える。

(4) 市が行う事業（委託事業等）としての妥当性について

- ① 市の事業として実施できる
- ② 多少、課題はあるが市の事業として実施できる
- ③ 補助金や共催、後援等別の協働形態として実施した方がよい
- ④ 市の事業としての実施は馴染まない

(具体的理由)

既に市の事業として実施している。

(5) 事業費の積算について

- ① 妥当性があり、積算根拠もしっかりしている
- ② 一部、妥当性に欠ける部分はあるが概ね採用できる
- ③ 妥当性に欠き、大幅な修正が必要
- ④ 全く採用できない

(具体的理由)

既に実施している事業と比較しても、妥当性があり、積算根拠もしっかりしていると考える。

(6) 提案事業を実施する場合の課題や問題点について、具体的に記入してください。

特になし。

(7) 総合的にみて、協働事業としての実施について

- ① 是非、取り組みたい
- ② 取り組むことは可能
- ③ どちらかというところ取り組むべきではない
- ④ 取り組めない・取り組むべきでない

(具体的理由)

連続講座を通じて、同じ悩みや不安を抱える保護者同士が相互に悩みや不安を相談し、情報の交換ができる場を設けることで、親子間における適切な関係性の構築を図ることができ、児童虐待の未然防止につながることを期待できるため、是非、取り組みたいと考えている。

令和6年度 企画提案型協働事業
 関連課事前協議チェックシート（最終審査用）

提案者名：印西・地域猫友の会

提案事業名：「地域猫活動」普及啓発事業

関連課等名：環境保全課

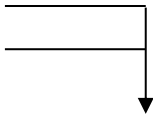
係等名：指導課

担当者名：篠原雅男

内線等：362

提案書及び登録申請書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1) 既に実施、または類似の事業等について

- ① 既に実施している
 ② 類似の事業等を実施している
 ③ 実施していない
- 

(1または2の場合、その事業名や内容を記入)
 当該事業を本年度(R6)より実施している。

(2) 実施効果について

- ① 大きな効果が見込める
 ② 効果はある
 ③ どちらかという効果はない
 ④ ほとんど効果は見込めない

(具体的理由)

本年度(R6)に現在まで4件実施しており、1件は20匹もの多頭の大規模なものであったが、数日かけて捕獲し、不妊去勢を実施させることができた。この20匹は、オス4匹メス12匹で、メスの内4匹は妊娠していたので遅れると更に、20匹(4匹から5匹ずつ生まれるとして計算)の飼い主の居ない猫が産まれるところであった。近隣で長年困っていたものを解消できている。

(3) 実施計画、実施方法について

- ① 具体的であり、実現性・実行性は高い
 ② 実現性・実行性がある
 ③ 実現性・実行性はあまり感じられない
 ④ 実現性・実行性は感じられない

(具体的理由)

本年度(R6)に実施しており、すでに4件の実績があり、「市と会」、「会と地域」で特に問題も起きておらず、現実的で実現できている。

(4) 市が行う事業（委託事業等）としての妥当性について

- ① 市の事業として実施できる
- 2 多少、課題はあるが市の事業として実施できる
- 3 補助金や共催、後援等別の協働形態として実施した方がよい
- 4 市の事業としての実施は馴染まない

（具体的理由）

地域猫については、単なる動物愛護や猫擁護の活動ではなく、地域の理解と協力の下、飼い主の居ない猫を把握し不妊・去勢手術をし、適正なエサやり、糞尿の管理、周辺美化など地域のルールに基づき「地域猫」として扱うことにより子孫を残さず一代限りの生を全うさせ将来的に個体数を減らしていくことなので、飼い主の居ない猫対策の唯一の手段として、地域住民と協働により実施できる事業として考えている。

(5) 事業費の積算について

- ① 妥当性があり、積算根拠もしっかりしている
- 2 一部、妥当性に欠ける部分はあるが概ね採用できる
- 3 妥当性に欠き、大幅な修正が必要
- 4 全く採用できない

（具体的理由）

委託費の中の、報償費、資料作成費、保険料の220,000円については適正と考える。

①地域猫活動サポート事業②猫被害改善事業についての単価は、市の「特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例」の委員の報酬額と同額の7,500円となっている。また、事業については成功した場合の実績での支払いとなるため、適正と考えている。

なお、本年度(R6)実施しているが、1匹を数時間で捕まえ手術をすることと、20匹を数日かけて対応するのが同額というのが課題となったため、会と市で協議のうえ、段階的に単価を上げるということとした。

(6) 提案事業を実施する場合の課題や問題点について、具体的に記入してください。

本年度(R6)は、「印西市地域猫不妊手術助成金」が5月に申請額が予算額に達してしまい、協働事業としてやりたい箇所も、すぐには進まなかった。令和7年度も助成金により協働事業の進行が左右される。どのようにして助成金と協働事業の両輪を進めていくかの課題は残っている。

(7) 総合的にみて、協働事業としての実施について

- ① 是非、取り組みたい
- 2 取り組むことは可能
- 3 どちらかという取り組みべきではない
- 4 取り組めない・取り組むべきでない

（具体的理由）

地域猫活動が、飼い主の居ない猫対策の唯一の手段として、地域住民と協働により実施できる事業として考えているので是非とも継続していきたい。

令和6年度 企画提案型協働事業
 関連課事前協議チェックシート（最終審査用）

提案者名：NPO法人亀成川を愛する会

提案事業名：市民参加で守る別所谷津公園の谷津の生態系

関連課等名：都市整備課

係等名：管理係

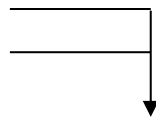
担当者名：木村

内線等：742

提案書及び登録申請書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1) 既に実施、または類似の事業等について

- 1 既に実施している
 2 類似の事業等を実施している
 3 実施していない



(1または2の場合、その事業名や内容を記入)

市民参加で守る別所谷津公園の谷津の生態系

(2) 実施効果について

- 1 大きな効果が見込める
 2 効果はある
 3 どちらかという効果はない
 4 ほとんど効果は見込めない

(具体的理由)

市民と協働した緑地等の維持管理の推進が期待できる。

(3) 実施計画、実施方法について

- 1 具体的であり、実現性・実行性は高い
 2 実現性・実行性がある
 3 実現性・実行性はあまり感じられない
 4 実現性・実行性は感じられない

(具体的理由)

当該箇所については、印西市緑の基本計画及び印西市環境基本計画等の各種施策として位置づけられており、実現性及び実行性があるものとする。

(4) 市が行う事業（委託事業等）としての妥当性について

- 1 市の事業として実施できる
- 2 多少、課題はあるが市の事業として実施できる
- 3 補助金や共催、後援等別の協働形態として実施した方がよい
- 4 市の事業としての実施は馴染まない

(具体的理由)

令和6年度より協働事業による調査等を実施している。

(5) 事業費の積算について

- 1 妥当性があり、積算根拠もしっかりしている
- 2 一部、妥当性に欠ける部分はあるが概ね採用できる
- 3 妥当性に欠き、大幅な修正が必要
- 4 全く採用できない

(具体的理由)

(6) 提案事業を実施する場合の課題や問題点について、具体的に記入してください。

緑地の整備等を行う際には、緑地管理者である都市整備課へ事前に許可申請手続きを行う必要がある。

(7) 総合的にみて、協働事業としての実施について

- 1 是非、取り組みたい
- 2 取り組むことは可能
- 3 どちらかというに取り組むべきではない
- 4 取り組めない・取り組むべきでない

(具体的理由)

ゲンジボタルやトンボなど、水辺の生き物の生息環境を保全しながら、観察等の場を形成し、緑の活動拠点として市民が安全、安心に活動できる環境づくりに取り組んでいきたい。

令和6年度 企画提案型協働事業
 関連課事前協議チェックシート（最終審査用）

提 案 者 名：NPO法人エコネットちば

提案事業名：竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業

関連課等名：都市整備課

係 等 名：管理係

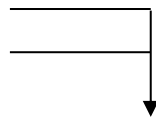
担当者名：木村

内 線 等：742

提案書及び登録申請書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1)既に実施、または類似の事業等について

- ① 既に実施している
 ② 類似の事業等を実施している
 ③ 実施していない



(1または2の場合、その事業名や内容を記入)

竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業

(2)実施効果について

- ① 大きな効果が見込める
 ② 効果はある
 ③ どちらかという効果はない
 ④ ほとんど効果は見込めない

(具体的理由)

四季の花が楽しめる花畑の整備や日々のごみ清掃、定期的な草刈りを年間を通じて実施することで、快適な景観の維持と環境を保全し、市民が憩える場が形成されている。
 また、本事業を通じて地元の幼稚園や小中学校と協力した活動も行っており、地域のコミュニティ形成にも寄与している。

(3)実施計画、実施方法について

- ① 具体的であり、実現性・実行性は高い
 ② 実現性・実行性がある
 ③ 実現性・実行性はあまり感じられない
 ④ 実現性・実行性は感じられない

(具体的理由)

経費及び年間スケジュール共に具体的である。

(4) 市が行う事業（委託事業等）としての妥当性について

- 1 市の事業として実施できる
- 2 多少、課題はあるが市の事業として実施できる
- 3 補助金や共催、後援等別の協働形態として実施した方がよい
- 4 市の事業としての実施は馴染まない

(具体的理由)

平成21年度より協働事業による維持管理を実施している。

(5) 事業費の積算について

- 1 妥当性があり、積算根拠もしっかりしている
- 2 一部、妥当性に欠ける部分はあるが概ね採用できる
- 3 妥当性に欠き、大幅な修正が必要
- 4 全く採用できない

(具体的理由)

(6) 提案事業を実施する場合の課題や問題点について、具体的に記入してください。

(7) 総合的にみて、協働事業としての実施について

- 1 是非、取り組みたい
- 2 取り組むことは可能
- 3 どちらかというに取り組むべきではない
- 4 取り組めない・取り組むべきでない

(具体的理由)

竹袋調整池は、団体による長年の活動により、印西市内においても有数の花の名所となっているとともに、日頃の細かな施設点検により、良好な環境が維持されている。
 今後も、団体との連携を密にし、地域の意見を取り入れながらより多くの方が楽しめる環境づくりに取り組んでいきたい。

令和6年度 企画提案型協働事業
 関連課事前協議チェックシート（最終審査用）

提案者名：みんなのいっぽ

提案事業名：グリーンカーテン大作戦「CO2を減らそう！ストップ温暖化大作戦！」

関連課等名：環境保全課

係 等 名：保全係

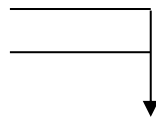
担当者名：海老原、本庄

内 線 等：365,369

提案書及び登録申請書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1) 既に実施、または類似の事業等について

- 1 既に実施している
 2 類似の事業等を実施している
 3 実施していない



(1または2の場合、その事業名や内容を記入)

企画提案型協働事業

グリーンカーテン大作戦！「CO2を減らそう！ストップ温暖化大作戦！」

(2) 実施効果について

- 1 大きな効果が見込める
 2 効果はある
 3 どちらかというと効果はない
 4 ほとんど効果は見込めない

(具体的理由)

地球温暖化対策の取組みとして、市内でのイベントや市内の公共施設や小学校及び商業施設において、グリーンカーテンの苗や種の配布を行うほかにも、グリーンカーテンの設置方法や効果について、小学校の出前講座や商業施設での環境イベントを実施するなど、本事業を通じて市民に対して地球温暖化対策について、意識啓発に努めることができる。

(3) 実施計画、実施方法について

- 1 具体的であり、実現性・実行性は高い
 2 実現性・実行性がある
 3 実現性・実行性はあまり感じられない
 4 実現性・実行性は感じられない

(具体的理由) 令和6年度は、市と団体が連携及び調整を図りながら団体主催のイベント以外にも、市の主催イベント(環境フェスタ)や市と商業施設の共催によるイベント(クールシェアいんざい)及び小学校2校への出前講座など、計画的に事業を実施することができた。

(4) 市が行う事業（委託事業等）としての妥当性について

- 1 市の事業として実施できる
- 2 多少、課題はあるが市の事業として実施できる
- 3 補助金や共催、後援等別の協働形態として実施した方がよい
- 4 市の事業としての実施は馴染まない

(具体的理由)

本事業は印西市環境基本計画(「印西市地球温暖化対策実行計画」)の施策や取組みと合致していることから、市が行う事業としては妥当である。

(5) 事業費の積算について

- 1 妥当性があり、積算根拠もしっかりしている
- 2 一部、妥当性に欠ける部分はあるが概ね採用できる
- 3 妥当性に欠き、大幅な修正が必要
- 4 全く採用できない

(具体的理由)

根拠もしっかりしており、事業の積算について妥当である。

(6) 提案事業を実施する場合の課題や問題点について、具体的に記入してください。

・7月中に猛暑日が多く雨も少なかったことなどから、グリーンカーテンの苗がうまく育たずに枯れてしまうなど、育成が困難な場所があり、設置場所や時期の検討が必要である。(日中の直射日光が当たる場所ではうまく育たなかった)
 ・将来的に同事業での種や苗の配布に頼らずに、市民が自主的に種や苗を購入してグリーンカーテンを率先して実施できるような仕組みづくりを検討する。
 ・グリーンカーテンによる効果として、各家庭での電気料金やCO2の削減率を算出するなどの数値化することは困難な点もあるが、本事業を通じて多くの市民に脱炭素化への取り組みに対する意識の啓発を図ることが重要であり、今後も本事業の周知啓発を継続していくことが必要である。

(7) 総合的にみて、協働事業としての実施について

- 1 是非、取り組みたい
- 2 取り組むことは可能
- 3 どちらかというに取り組むべきではない
- 4 取り組めない・取り組むべきでない

(具体的理由)

令和5年度及び令和6年度に実施した事業の実績から、同団体との協働事業を引き続き継続して取り組むことが可能である。

令和6年度 企画提案型協働事業
 関連課事前協議チェックシート（最終審査用）

提案者名：一般社団法人SODO、NPO法人 亀成川を愛する会、特定非営利法人ラーバン千葉ネットワーク、特定非営利活動法人谷田武西の原っぱと森の会

提案事業名：里山の水循環と生物多様性の保全及び地域活性化のための官民連携事業

関連課等名：環境保全課

係 等 名：保全係

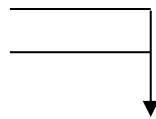
担当者名：海老原、五十嵐

内 線 等：365,366

提案書及び登録申請書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1) 既に実施、または類似の事業等について

- 1 既に実施している
- 2 類似の事業等を実施している
- 3 実施していない



(1または2の場合、その事業名や内容を記入)

(2) 実施効果について

- 1 大きな効果が見込める
- 2 効果はある
- 3 どちらかという効果はない
- 4 ほとんど効果は見込めない

(具体的理由)

里山の保全・活用に係る市内で活動する複数の市民活動団体間の連携の促進を図ることができ、これまでは各地域ごとに活動していた団体の市内全域における一体的な保全活動への取り組みが期待できる。

- ・里山保全及び活用の推進
- ・生物多様性の保全(OECMへの登録)
- ・グリーンインフラの推進
- ・里山の保全・活用に係る市民団体及び企業との連携促進

(3) 実施計画、実施方法について

- 1 具体的であり、実現性・実行性は高い
- 2 実現性・実行性がある
- 3 実現性・実行性はあまり感じられない
- 4 実現性・実行性は感じられない

(具体的理由)

1年目は、月に1回程度開催する協議会の中で市内全域における里山保全の対象地の現況把握や活動団体の現況把握及び市が所有する里山のOECMへの登録に向けた検討などを行う。またグリーンインフラやネイチャーポジティブの意識啓発及び関係機関の情報共有を目的とした市職員向けの研修会の実施や団体同士の交流会の実施、グリーンインフライベントの開催などを計画的に実施することを予定している。

(4) 市が行う事業（委託事業等）としての妥当性について

- 1 市の事業として実施できる
- 2 多少、課題はあるが市の事業として実施できる
- 3 補助金や共催、後援等別の協働形態として実施した方がよい
- 4 市の事業としての実施は馴染まない

(具体的理由)

本事業は印西市総合計画及び印西市環境基本計画、印西市緑の基本計画の施策(取組み)と合致していることから、市が行う事業としては妥当である。

(5) 事業費の積算について

- 1 妥当性があり、積算根拠もしっかりしている
- 2 一部、妥当性に欠ける部分はあるが概ね採用できる
- 3 妥当性に欠き、大幅な修正が必要
- 4 全く採用できない

(具体的理由)

根拠もしっかりしており、事業の積算について妥当である。

(6) 提案事業を実施する場合の課題や問題点について、具体的に記入してください。

市内全域を対象とした里山の保全・活用をしていく上で、市所有地以外の民有地の里山については土地所有者からの理解や協力をいただくための合意形成を図る必要がある。

(7) 総合的にみて、協働事業としての実施について

- 1 是非、取り組みたい
- 2 取り組むことは可能
- 3 どちらかという取り組みべきではない
- 4 取り組めない・取り組むべきでない

(具体的理由)

印西市は総合計画において恵まれた自然環境を保全し豊かな自然環境が将来引き継がれるまちを目指し、市民の自然への関心を高め、自然保護に取り組む意識の醸成を図るとともに、自然の保護に取り組む市民(市民団体)や事業者(企業)などと連携を深め、保全活動の担い手の育成を図ることとしており、本事業の実施により自然の保護、保全体制の充実を図るための取組みとして大いに期待ができる。

令和6年度 企画提案型協働事業
 関連課事前協議チェックシート（最終審査用）

提案者名：印西市市民公益活動団体Shake Hands

提案事業名：＃私たちの保健室～みんなで繋がり合える印西市を目指して～

関連課等名：市民活動推進課

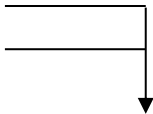
係等名：男女共同参画係

担当者名：千葉井

内線等：342

提案書及び登録申請書の内容を確認の上、以下の設問に回答してください。

(1) 既に実施、または類似の事業等について

- ① 既に実施している
 ② 類似の事業等を実施している
 ③ 実施していない
- 

＃私たちの保健室(イオンホール)

①女性特有の「月経」についてのパネル展示

②性的同意についてのパネル展示

③リプロダクティブ・ヘルス/ライツについてのパネル展示

④性についての絵本の展示や読み聞かせ、ぬり絵コーナーなどの設置

⑤各種生理用品に触れ、吸水量などの実験をしながら、自分に合った生理用品を選ぶ方法を学ぶ

(2) 実施効果について

- 1 大きな効果が見込める
 ② 効果はある
 3 どちらかという効果はない
 4 ほとんど効果は見込めない

世界的にも推進が進んでいる基本的人権「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)」については認知普及活動に取り組んでほしいとの市民意見をいただいていることからニーズはあると考える。

(3) 実施計画、実施方法について

- ① 具体的であり、実現性・実行性は高い
 2 実現性・実行性がある
 3 実現性・実行性はあまり感じられない
 4 実現性・実行性は感じられない

イオンでの大型イベント(＃私たちの保健室)はすでに実施している事業であること、また映画『うまれる』の上映イベントについては、男女共同参画の意識啓発活動の一環としてすでに複数の自治体に取り組んでおり、市としても取り組むべき事業である。

(4) 市が行う事業（委託事業等）としての妥当性について

- ① 市の事業として実施できる
- ② 多少、課題はあるが市の事業として実施できる
- ③ 補助金や共催、後援等別の協働形態として実施した方がよい
- ④ 市の事業としての実施は馴染まない

第4次印西市男女共同参画プランに位置付けられている取組である。

(5) 事業費の積算について

- ① 妥当性があり、積算根拠もしっかりしている
- ② 一部、妥当性に欠ける部分はあるが概ね採用できる
- ③ 妥当性に欠き、大幅な修正が必要
- ④ 全く採用できない

事業費の積算根拠が示されており、金額も妥当であるとする。

(6) 提案事業を実施する場合の課題や問題点について、具体的に記入してください。

事業の実施回数が多いことから、事業ごとに綿密な打ち合わせと進行計画を立てる必要がある。

(7) 総合的にみて、協働事業としての実施について

- ① 是非、取り組みたい
- ② 取り組むことは可能
- ③ どちらかというに取り組むべきではない
- ④ 取り組めない・取り組むべきでない

計画に基づいた事業であることや、実施の必要性について市民から意見をいただいていること、また令和7年度には男女共同参画センターが開所することから、男女共同参画の取組をさらに強化していく必要がある。

資料 1 6 財政課意見

事 務 連 絡

令和 6 年 9 月 2 6 日

市民部市民活動推進課長 様

企画財政部財政課長

令和 6 年度企画提案型協働事業の意見について（回答）

令和 6 年 9 月 1 9 日付け事務連絡で照会のあったこのことについて、下記のとおり回答します。

記

公費で負担すべき事業であるかを判断していただくことを前提に、各事業の共通意見として次のとおり回答します。

事業の提案内容に係る具体的な評価については、各関連部署の意見を尊重いたします。

企画提案型協働事業の財源については、市税等の自主財源で賄うこととなりますが、歳入では、令和 6 年度の普通交付税算定において不交付団体となったこと、歳出では、社会保障関係経費や公共施設の維持管理費、物価上昇などに伴う経費の増加が見込まれることから、財政運営に必要な一般財源の確保が課題となっております。

つきましては、経常的経費の縮小に努め、コスト意識を持った事業提案をしていたきたいと考えています。

公開審査会（最終審査）に提出する提案事業については、担当課との協議・調整済みと認識しております。主となる担当課を明確にし、目的別予算を意識した予算計上をお願いいたします。

また、限られた財源の適正配分に努めるため、協働事業を実施する担当課においては、既存事業の見直しなど、予算の肥大化につながらないよう徹底していただきたい。このようなことから、事業費については精査していただき、指定テーマの選考にあたっては、充分配慮していただきたいと考えています。

なお、各事業が採択された場合であっても、新年度の予算確保を確約できるものではありません。